

「高校生、島田の仕事を探る！」は、島田市内4校の生徒が地域の企業等取材して、魅力を探るラジオ番組です。取材の様子をFM島田（g-sky76.5）にて放送します！！

「株式会社カネス製茶」を取材しました！



会社について教えてください

私たちは、今年で創業67年を迎える、プロフェッショナルのお茶グループです。質の高い日本茶とその魅力を、国内そして世界へ長く広く伝えていくべく日々業務にあたっています。

どのような事業に取り組んでいるか教えてください

大きく分けて3つあります。1つ目は生産者の方からお茶を仕入れて、製茶、加工をして商品を作り、企業向けに販売をすることです。2つ目は海外のお客様からの「オリジナルの製品をつくりたい」という要望に応えることです。アメリカ、ヨーロッパ、アジア等にお客様がいます。3つ目はお茶やお茶スイーツをWEBで販売することです。最近では高級茶をボトルにつめてワインのように嗜んでいただくボトリングティーも販売しています。ボトリングティーは透き通った色味をしており、業界では「金色（きんしょく）」という表現をします。高級な煎茶の特徴です。

株式会社カネス製茶
住 所：島田市牛尾 834-1

こんなことを探りました（質問：高校生、回答：株式会社カネス製茶）

質問：この工場は全て機械で作業しているのですか？

回答：基本的には機械が行っています。しかし「火入れ（香りづけ）」の工程は、温度の調整が必要です。それは人の手で触りながら「このお茶ならこれくらい」というように経験則で微調整をしています。

質問：何種類くらいをブレンドしていますか？

回答：お客様がどのような味わいを求めるかでなにを配合させるか変えています。お茶は農作物なので毎年同じものが出来上がるとは限りません。お客様の求めに対し、ブレンドの配合を変えたり、ものを変えたりしなければなりません。それが1つの技術力です。どんなお茶がいいかは企業（顧客）の好みです。正解はありますが、正解にたどり着くまでのレシピは毎年変えます。味が変わらないように不安定な農作物を扱う（ブレンドする）かが力の見せ所です。

質問：カネス製茶さんの最終的な目標を教えてください。

回答：ボトリングティーに関しては億単位の売上を目指しています。会社全体では、日本では日本茶の売上が落ちているし、消費も減ってしまっているのので、海外に対して日本茶の魅力を発信して広めていくことを目指しています。



取材の感想

- ♪ 色の違いでお茶の高級さがわかると聞いたので、これからお茶の色をじっくり見ておいしいかどうか確かめたいです。
- ♪ 取材に来る前まで、ボトリングティーの存在を知らませんでした。ぜひ多くの人に知ってもらいたいなと思いました。

FMSHIMADA
g-sky76.5

FM島田で取材の様子を放送します！
また、島田市公式ホームページで
過去の音声を配信しています。
ぜひ、お聞きください！

次回の放送日時は、10月24日（木）9:00～、13:30～、19:05～
10月27日（日）10:00～



インターネット放送



市公式HP